

平成29年度決算の状況

1 業務の内容

平成29年度における年間配水量は38,270,410m³で、前年度に対し323,440m³ (0.85%)増加し、一日平均配水量は104,850m³でした。

また、配水量のうち県水は33,963,460m³で全体の88.75%を占め、自己水(地下水)は4,306,950m³で11.25%を占めました。

事業収支については、水道事業収益の8,019,646,005円(消費税抜き7,487,703,751円)に対し、水道事業費用は6,601,583,202円(消費税抜き6,171,798,032円)であり、収支の差引はプラス1,418,062,803円となりました。損益収支では1,315,905,719円の純利益が生じました。

2 損益計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収益・費用		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
水道事業収益		7,487,703,751
	1 営業収益	6,689,916,320
	2 営業外収益	796,987,481
	3 特別利益	799,950
水道事業費用		6,171,798,032
	1 営業費用	5,789,409,858
	2 営業外費用	381,627,504
	3 特別損失	760,670
	当年度純利益	1,315,905,719

3 貸借対照表(平成30年3月31日現在)

資 産		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
資 産		65,765,055,918
	1 固定資産	55,580,301,618
	2 流動資産	10,184,754,300

負債・資本		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
負債・資本		65,765,055,918
	1 固定負債	12,164,415,232
	2 流動負債	2,569,958,690
	3 繰延収益	19,942,713,605
	4 資本金	25,980,735,827
	5 剰余金	5,107,232,564